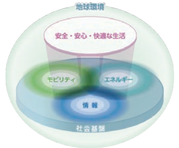
古河電工グループ理念

基本理念
世紀を超えて培ってきた素材力を核として、絶え間ない技術革新により、真に豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。

経営理念
私たち古河電工グループは、人と地球の未来を見据えながら、
●公正と誠実を基本に、常に社会の期待と信頼に応え続けます。
●お客様の満足のためにグループの知恵を結集し、お客様とともに成長します。
●世界をリードする技術革新と、あらゆる企業活動における変革に絶えず挑戦します。
●多様な人材を活かし、創造的で活力あふれる企業グループを目指します。



Core Value(コアバリュー)

古河電工グループ理念を達成し持続的に成長していく上で、特に大事にし、より強化していきたい価値観を「Core Value」としています。

古河電工グループビジョン2030

古河電工グループは「地球環境を守り」、「安全・安心・快適な生活を実現する」ため、情報/エネルギー/モビリティが融合した社会基盤を創る。

古河エレコムの社会貢献活動

次世代育成への支援

当社は、次代を担う子どもや、子どもを育てる家庭を支援する団体へ寄付を行っています。

スポーツ・文化振興への貢献

当社は、サッカーを通して、地域社会に根付いた幅広い活動を展開しているプロサッカークラブチーム「ジェフユナイテッド市原・千葉」の活動に協賛し、アシストスポンサーの契約を結びました。

https://www.f-elecom.com/

つなぐ
ヒトゃコトゃミライ

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C018976
VEGETABLE OIL INK
この印刷物は環境に配慮し、責任ある森林管理を認証された「FSC®認証紙」、揮発性有機化合物を含まない「植物性インキ」、印刷工程で有害な廃液を排出しない「水なし印刷」を採用しています。

つなぐ
ヒトゃコトゃミライ

FURUKAWA ELECTRIC GROUP

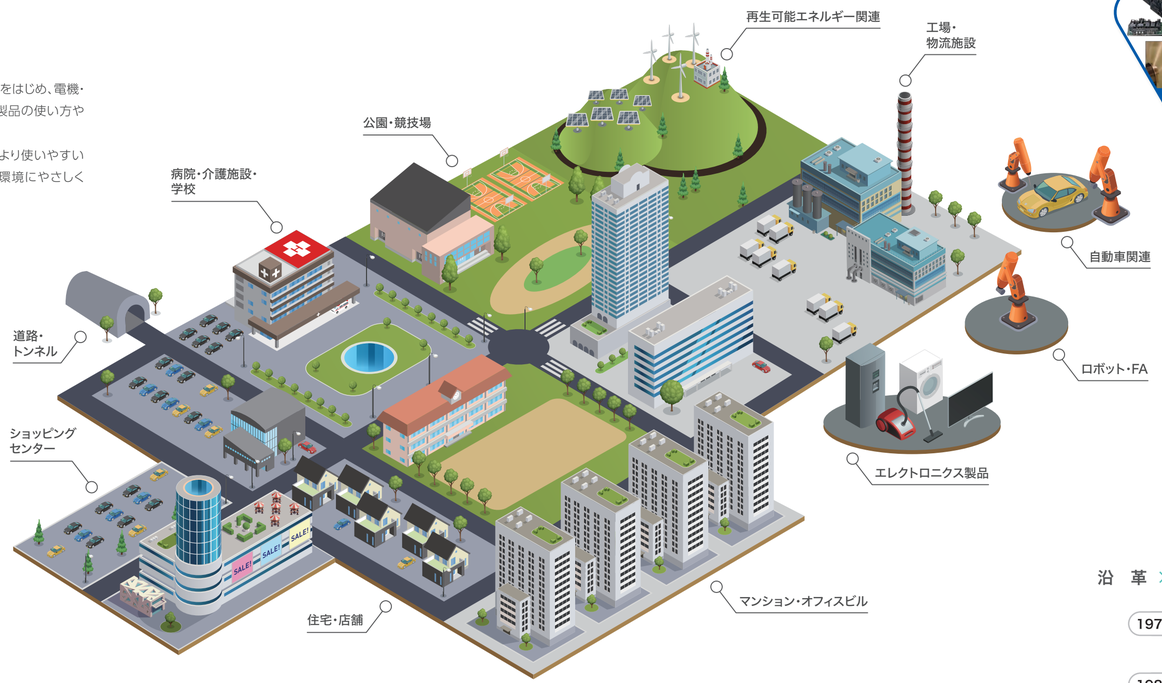
古河エレコム

2022. 6. 1TH TX/GS

古河エレコムは お客様の新しい価値創造に 貢献してまいります。

私たちは電線・ケーブル、接続製品、管路製品、防災製品などの快適な都市・住宅の建設に欠かせないインフラ商材をはじめ、電機・電子部品関連も含めた確かな品質の商材をお届けすることを使命とし、古河電工の技術力をバックボーンとして、製品の使い方や施工の講習、作業の効率化など、幅広いサービスをご提供して皆様のお役に立ちたいと考えています。
昨今の人手不足では、現場作業の効率化・省人化が求められており、私たちは現場に出てお客様の声をお聴きし、より使いやすい製品を「古河らくらく商品」として提供してまいりました。今後も、私たちは常にお客様の声をお聴きし、安全で環境にやさしく価値ある商材を総合的に提供する企業として、お客様の新しい価値創造に貢献してまいります。

様々なシーンで活躍する古河エレコムの取扱製品



営業品目

- ●電線ケーブル用樹脂製管路材 ・・・波付硬質ポリエチレン管／合成樹脂製可とう電線管／合成樹脂製トラフ 他
- ●電線・ケーブル ・・・・・・・・・・・・・・・・電力ケーブル／絶縁電線／分岐付きケーブル／VVケーブル／消防用ケーブル 太陽光ケーブル／ゴムキャブタイヤケーブル 他
- ●ケーブル部品・機器 ・・・・・・・・・・・・電力ケーブル用終端接続材料／電力ケーブル用直線・分岐接続材料／テープ・防水対策品／絶縁トロリー 他
- ●エレクトロニクス関連製品 ・・・・・・エナメル線／機器用電線／放熱・冷却製品／コネクタ・端子 他
- ●自動車関連製品・・・・・・・・・・・・・・・・ワイヤハーネス・コネクタ／自動車用機能製品／自動車用エレクトロニクス材料／自動車用内装材 カーバッテリー 他
- ●情報通信関連製品・・・・・・・・・・・・・光ファイバケーブル／光クロージャ／光ファイバ融着接続機／メタル通信ケーブル 他
- ●防災製品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・防火区画貫通措置製品／延焼防止材 他
- ●関連商品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ハンドホール／電池／止水剤 他

沿　革

1974年 5月	古河電工グループ5社（古河電工、三和電線［現古河電工産業電線］、千代田電線［現古河電工産業電線］、協和電線［現KANZACC］、西浦電線［現アクセスケーブル］）の共同出資により、株式会社古河総合電線センターを設立。
1985年 9月	社名を古河電線販売株式会社に変更。上記5社に帝国電線製造所を加え6社の共同出資会社となる。
1987年 1月	グループ6社の三品種電線ブランド統一。
2001年10月	古河エレコム［旧古河電線商事］に一部商権を譲渡。
2003年10月	古河電線販売と古河エレコムが合併。古河電線販売株式会社が存続会社になる。社名を古河エレコム株式会社に変更。
2007年 4月	古河エレコムと富士レックスが合併。古河エレコム株式会社が存続会社になる。
2010年 8月	株式会社新満電を100%子会社化。
2013年 4月	古河エレコムと新満電が合併。古河エレコム株式会社が存続会社になる。